

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 2 月 23 日 (2006.2.23)

【公表番号】特表 2002-518419 (P2002-518419A)  
 【公表日】平成 14 年 6 月 25 日 (2002.6.25)  
 【出願番号】特願 2000-555567 (P2000-555567)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 K 6/08 (2006.01)**

**A 6 1 K 6/083 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 6/08 H

A 6 1 K 6/083 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

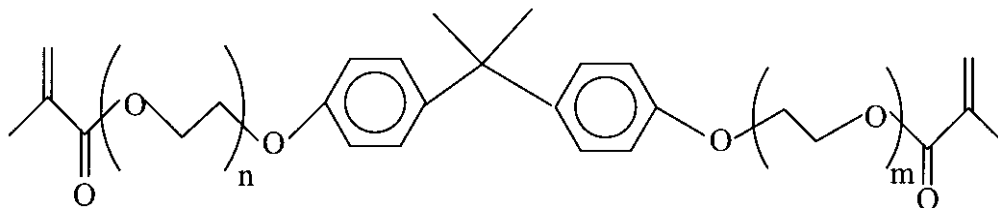
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 i) a) 下記式を有する 15 ~ 45 % の B i s E M A 6

【化 1】



(式中、 $m + n$  は 5 ~ 8 である) と、

b) 15 ~ 45 % の ウレタンジメタクリレート (UDMA) と、

c) 10 ~ 40 % の ビスフェノール A ジグリシジルジメタクリレート (BisGMA) と、

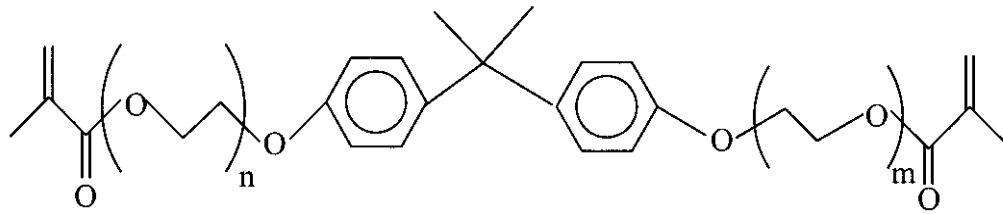
d) 0 ~ 10 % の トリエチレングリコールジメタクリレート (TEGDMA) と、  
 を含む 10 ~ 30 % のレジン成分と、

ii) 70 ~ 90 % のフィラーと、  
 を含む、歯科修復組成物。

【請求項 2】 前記組成物は光開始剤を含む、請求項 1 に記載の歯科修復組成物。

【請求項 3】 i) a) 下記式を有する 15 ~ 45 % の B i s E M A 6

【化 2】



(式中、 $m + n$  は 5 ~ 8 である) と、

b) 15 ~ 45 % の UDMA と、

c) 10 ~ 40 % の BisGMA と、

d) 0 ~ 10 % の TEGDMA と、

を含む 10 ~ 30 % のレジン成分と、

ii) 70 ~ 90 % のフィラーと、

を含む、組成物から作成される歯科補綴装置。